

手軽に
ごみ減

段ボールコンポストの使い方



段ボールコンポストとは?

段ボールを容器に使う「生ごみ処理器」です。段ボールは通気性が高く、微生物が活発に活動できるので、生ごみが発酵し堆肥となります。

1. 用意するもの

市から支給するもの(1セット)

- 段ボール(2重構造)
傷みが気になるときは同程度の大きさの段ボールに移し変えてください
- ピートモス(15L)
- もみ殻くん炭(10L)
- 底敷き段ボール

希望者に支給するもの

- 防虫布カバー
- 温度計

家庭で準備するもの

- 布テープ、新聞紙(1日分)
- プラスチック製のスコップ、おたま

2. コンポスト容器をつくる

① 段ボールを組み立て、底や四隅、合わせ目などを布テープなどでしっかり留め、新聞紙→底敷き段ボールの順に敷きます。

3ヶ月を目安に使用します。補強はしっかり!

底に新聞紙を敷き、その上に底敷き段ボールを敷いてください。箱が壊れにくくなります。

② 通気性を良くするために、容器の下に台を設置します。
※金属網や角材などを使って台をつくります。
ビールケースなどのコンテナケースや、苗床も台に適しています。

上下左右、風通しを良く

③ 布などで容器を覆います。
※虫や小バエが容器の中に入り込むのを防ぎます。

厚手のトレーナーやバスタオル 全体を覆える大きな布団袋など

寒い時期は不要な毛布をかけると保温できます

3. 基材(きざい)をつくる

およそ1L~1.5Lほど

「ピートモス」「もみ殻くん炭」を容器に入れ、粉が舞わない程度の水分(米のとぎ汁など)を加え均一に混ぜ合わせば、準備完了です。

基材を全部入れてよくかき混ぜる!

4. 生ごみを投入する

- 1日あたりに投入できる量は**500~700g**です。(三角コーナー1杯程度)
- **※生ごみは早めに容器の中へ!**(詳細は裏面)
- 大きい生ごみは小さくして入れると分解しやすくなります。
- 生ごみは適度に水気を切って投入します。



ここがポイント

◆ 基材がパサパサに乾燥しているときは、**コップ1~2杯程度の水を入れる。**
※微生物による生ごみの分解には水分が必要です。
基材がほんのりと湿っている状態を維持してください。
水分が多すぎると、分解が遅れ、カビの発生や段ボールを傷める原因となりますのでご注意ください。

好き	苦手	嫌い	興味なし
甘いもの お菓子 果物 油っこいもの ぬか 肉・魚 天カス 新鮮なもの	酸っぱいもの 塩辛いもの 玉ねぎの皮 とうもろこしの芯 腐ったもの	洗剤 煙草の吸殻 竹の子の皮 カレーのルーは 元気がなくなる	プラスチック類 割り箸 爪楊枝 貝殻 間違っに入ったら つまんで取り出して

5. 毎日の管理

開始して**2週間程度**で分解が本格化し、徐々に温度が上昇します。

微生物は空気と触れることにより、生ごみの分解を進めます。ごみの投入が無い日も、すみずみまで新鮮な空気を送るようによくかき混ぜましょう。

生ごみが表面に出ていると臭いや虫の発生につながります。動物性のは基材の中に隠すようにしましょう。

防虫・防臭のため投入時以外は、布などで覆います。

何日か留守にするときは? →裏面のQ&Aをご覧ください。

使用者の方に合った成功のコツは「よく混ぜること」でした!

Memo

雨や湿気で容器が傷んだら

日に干せば回復しますが、傷みがひどい時はスーパーなどで新しい段ボールをもらって移し変えるとよいです。

6. 使用期間について

1箱で約**3ヶ月**くらい使用できます。生ごみの量にして約30~45kgを処理することができます。

終了の目安

- 分解に時間がかかるようになった
- 全体的に黒っぽく、もっちりしてきた
- 中身がベタついてきた
- 塊が多くなってダマの状態になった

Memo

長持ちさせたい

新聞紙やビニールを敷いた上にコンポストの中身を出して上下を入れ替えるともう少し長く使えます。

7. 堆肥として使うには

生ごみの投入を止め、**1週間**くらいは残った生ごみを分解させるため**毎日かき混ぜます**。(乾燥したら水分補給を)
その後**1~2ヶ月**ほど**放置して熟成**させれば堆肥として使えます。土に埋めて熟成させてもOK!

投入完了

水を入れかき混ぜる

熟成

段ボールのままか、土の中に埋める。

肥料として使う!

注意
未熟な堆肥の使用は根腐れの原因になります。

8. 第2期の開始

第1期の終了が近づいたら第2期の準備を始めましょう!
配達通常2~4週間かかりますので、早めに次セットの依頼を!
第1期の中身(分解しづらい物も)を少量、第2期の段ボールに入れ、かき混ぜると微生物が引越すことができるので、発酵が早まります。

第1期

第2期

9. その他

- ◆ 1回の申請で4セットまで支給します。
- ◆ 4セット完了毎に再度申請し継続することができます。
- ◆ 原則として1セットずつお渡しします。
2セット目以降は必要に応じ、下記までご連絡ください。(セットの支給は3ヶ月毎が目安です)
- ◆ 初回申請の4セット支給が完了後(中途廃止も含む)、簡単なアンケートをお送りします。ご協力をお願いします。
- ◆ 初回の申請と同一年度内に「生ごみ処理容器貸与」と「生ごみ処理機器購入補助金」を受けることはできません。
- ◆ 容器の破損や不具合がある、使用終了後の堆肥の使い道がない、使用中での中止、転居・転出の場合などは、下記連絡先までご連絡をお願いします。
- ◆ **裏面のQ&Aもご覧ください!**

【連絡先】

大分市役所 **ごみ減量推進課**
ごみ減量・リサイクル推進担当班
大分市荷揚町2番31号
TEL 537-5687